

2017/5/2 ニュースリリース
～NHK出版より新刊のご案内～

35の植物に秘められた「官能美」に迫る

『官能植物』 5月16日発売！



花を眺めていて、そこに官能性を感じたことはありませんか？

5月16日発売の『官能植物』（NHK出版）は、植物好きなら1度は感じるだろうその感覚を突き詰め、深い思索と豊かなイマジネーションを繰り広げていく、今までにない植物本・ビジュアルエッセイです。

本書では、身近な観葉植物から、アフリカ南部の珍しい寄生植物に至るまで、35の植物を取り上げ、「形」「生態」「匂い」「利用法」の4方向から、植物の美の奥底に光を当てていきます。さらに、各章の末尾に加えた随想（Plants & Human）では、人の営みと植物と官能の関わりを見つめます。

闇から浮かび上がるような有機的デザインと、存在に肉薄する植物写真を伴い、重量感のある豪華な造本仕様で、近年まれな存在感のある1冊に仕上がりました。



ディオネアの形と色の奥底には、こうした官能性のさらにその先に、死が控えている。



マスデヴァリアは、高山の奥深くでひっそりと息づく「ニンフ」の花。

著者・木谷美咲（きや・みさき）さんは、食虫植物愛好家であり、著書 10 冊を数える文筆家。執筆活動のほか、テレビやラジオへの出演、イベントへの参加などを通じて、植物の魅力の紹介と普及につとめています。本書はその彼女のこれまでの活動の集大成でもあります。

昨今のサボテン・多肉植物や珍奇植物（ビザールプラント）のブームにより、若い植物ファンが増加しています。著者が主催する食虫植物のイベントでも、即売の苗がすぐ売り切れるほどの人気です。本書は、そんな植物好きが、無意識に感じていた「官能」という魅力に、改めて気づくきっかけとなるに違いありません。

『官能植物』を紐解き、「生」の根源を解き明かす冒険に旅立ちましょう。

【内容構成】

序

第一章 官能的な形態－ネペンテス、ドロセラ、ヤッコソウなど 15 種

第二章 官能的な生態－ディオネア、ハンマーオーキッド、月下美人など 9 種

第三章 官能的な匂い－ショクダイオオコンニャク、ジャスミン、イランイランなど 6 種

第四章 官能的な利用－カカオ、コリアンダー、ハスイモなど 5 種

Plants & Human

≪盆栽と緊縛≫

≪隠語の植物≫

≪生と性のパラドックス≫

≪「切り花」に託す≫

官能植物

木谷美咲・著

2017年5月16日発売

造本仕様：A5判・上製（紙クロス装・銀箔押し）・200ページ（オールカラー／掲載写真：120余点）

定価：本体3,700円＋消費税

ISBN978-4-14-009356-6 C0070

著者への取材依頼もおつなぎします。広報用写真もご用意できます。お問い合わせは下記編集担当まで。

株式会社 NHK 出版 〒150-8081 東京都渋谷区宇田川町 41-1

山本耕平 yamamoto-kh@nhk-book.co.jp TEL 03-3780-3307